

第 25 回番組審議会 審議議事録

1. 開催日 平成 30 年 12 月 17 日（月）18 時～19 時
2. 開催場所 中央会館（山形県長井市栄町 7-2）
3. 委員出席 委員総数 : 6 名
欠席委員 : 2 名
出席委員 : 番組審議委員会副会長 齋藤 喜内
番組審議委員 塚田 弘一
番組審議委員 寺嶋 宏武
番組審議委員 村田 裕子
放送事業者側出席 黒澤 栄（代表取締役）
高石 仁光

4. 議題

- (1) 代表者挨拶
- (2) 御審議
- (3) その他

5. 議事の概要

- (1) 開会
- (2) 御審議

①番組の適正について

対象番組：おらんだ専科 情報紹介 「ながい産業博 2018」

日時：平成 30 年 12 月 5 日（水）

10 時 00 分～11 時 00 分、19 時 00 分～19 時 30 分

②質疑応答

③その他

④閉会

6. 審議内容

①質疑応答

(村田委員) 5段階評価：4

- ・ 昨年の放送では、事前準備が必要ではないかと指摘したが、今年の放送では事前に下調べをしている様子が見て取れ、大変良かった。
- ・ 出展ブースによって、質問の言葉遣いが違う所があり、気になった。どの出展ブースでも統一した質問の言い方にすれば統一感がでて聴きやすくなる。
- ・ 途中から聴いた人にもわかりやすいようにインタビューの最後にもう一度、どこの誰かを紹介した方がよい。
- ・ 良子さんのイベントテーマの“タネ”に結び付けた最後のまとめは流石と思った。

(寺嶋委員) 5段階評価：4

- ・ 出展された商品についてもっと具体的に形状や大きさ、重さ等を説明した方がリスナーが聴いてイメージが沸いたのではと思った。実際に見えないところを見えるように描写を伝えることが大事だと思う。
- ・ リスナーが興味ありそうなこと（値段の違いなど）をもっと突っ込んで聴いてほしかった。
- ・ イベントの開催日から番組の放送日まで2週間程度あり、タイムラグがあると感じた。
- ・ 以前と比べると聴いていて不快だなと思う箇所がなくなり、頑張っているなと感じた。

(塚田委員) 5段階評価：3.5

- ・ 番組初頭で、1ダースの単位がわからないのは、躓いた感があった。
- ・ 出展ブース担当者の説明がうまいなと感じた箇所では、質問の仕方が良かった。反対に（専門的な）言葉を使って質問してしまい、答えにくくしている場面もあったので担当者に答えてもらうように促した方がよいのではと感じた。
- ・ 出展ブースによっては、聴いていて具体的なイメージが沸かないものもあった。よりイメージが沸くような質問の仕方を工夫してほしい。

(齋藤副会長) 5段階評価：4.5

- ・ 産業博は、ラジオで取り上げる意味のあるイベントだったと思う。大変良い内容だった。
- ・ テレビと違い細かいところを聴くことができるのが、ラジオの良さだと思う。イメージが沸くような表現や質問を心掛けてほしい。インタビュアーの質問の仕方によって、答えが違ってくると感じた。
- ・ 最後の局長の話は、メリハリもあり、これまでの苦勞が見えてくるようでとてもよかった。

た。

・次は会場に行ってみようと思わせるような、また、産業博というのがどのようなイベントなのかもっと説明があればよかった。

③その他

(齋藤副会長)

番組の構成は変わっているのか

(高石)

年4回、見直しを行っており、年1回4月には、構成や内容を大きく変更している。

4月には2名の新パーソナリティ加入により、新番組が始まったり、新しいコーナーが始まったりしている。

今後は、もっと地元感を強く出した自主制作番組を作りたいと計画している。

7. 審議会の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・特になし

8. 審議会の意見の概要の公表

公表方法：自社ホームページへの掲載

公表内容：本議事録

公表年月日：平成31年1月21日（月）

9. その他の事項

次回の放送番組審議会日程について

・平成31年1月は休会とする。

・第26回放送番組審議会 平成31年2月18日（月）

開場 未定